

# 新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

担当課：

担当課長名：

事業名	中部横断自動車道 八千穂～佐久		事業区分	高速自動車国道	事業主体	
起終点	自：長野県南佐久郡八千穂村 至：長野県佐久市			延長	15 km	
事業概要	<p>中部横断自動車道は静岡県静岡市から長野県佐久市に至る静岡県・山梨県・長野県の3県の主要都市間を連結する延長136 kmの高速自動車国道である。当路線は、東京から放射線状に伸びる第二東海自動車道及び中央自動車道と接続し、上信越自動車道・北関東自動車道と一体となり、東京から100～150 km圏を環状に連結する「関東大環状連携軸」の一部を形成する路線である。</p>					
事業の目的、必要性	<p>八千穂村佐久市間は、並行する一般国道141号の混雑緩和や信頼性の高いネットワークを構築する上で重要な区間であり、物流の効率化への支援など社会経済活動の発展に大きく寄与する区間である</p>					
全体事業費	583億円			計画交通量	14,600台/日	
費用対効果 分析結果	B/C	3.5	総費用	354億円	総便益	1,243億円
			事業費：333億円		走行時間短縮便益：1,158億円	基準年
			維持管理費：21億円		走行費用減少便益：55億円	平成15年
					交通事故減少便益：31億円	
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標5（日常生活圏中心都市へのアクセスが向上する）</li> <li>・指標8（農林水産品の物流利便性が向上する）</li> <li>・指標13（緊急輸送道路の代替路として、現況の迂回路より短縮が図られる）</li> </ul> <p style="text-align: right;">他8項目に該当</p>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>沿線の主要道路は国道141号のみであり、通勤・通学などの住民生活を支えるための通過交通の吸収、災害発生時の緊急輸送路の確保が課題。また、沿線地域は救命救急病院への搬送時間が全国平均の倍であり、病院整備の効率化と併せて、搬送時間短縮による医療過疎地域の解消が課題。以上のような沿線地域の課題を解決することが必要。（長野県）</p>					
事業概要図	<p>中部横断自動車道 L=136km</p> <p>延長15km</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開通区間</li> <li>事業区間</li> <li>整備計画区間</li> <li>その他区間</li> </ul>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。